

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2023年 1月 5日
住 所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 大阪府中央区備後町4丁目1番3号	氏名(法人にあっては, 名称及び代表名) 三井不動産レジデンシャル株式会社 常務執行役員関西支店長 村元 祐介

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		2023 年 2 月 1 日			
工事完了予定年月日		2025 年 2 月 1 日			
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市下京区中之町計画			
	所 在 地	京都市下京区中之町574番3の一部、585番1の一部、585番2			
	構 造	RC造	階 数	地 上 1 0 階 地 下 階	
	敷 地 面 積	1946.59 平方メートル	高 さ	30.920 メートル	
	建 築 面 積	1049.10平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	8041.38 平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅	8041.38 平方メートル		
		ホ テ ル 等			
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等			
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
		集 会 所 等			
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		別紙による (ランクA、BEE1.9)			

設計者の住所及び氏名の公表について	☒ 公表可 ☐ 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	吹付硬質ウレタンフォーム t 20 硬質ウレタンフォーム t 30
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	住戸にLow-E複層ガラス採用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明他高効率設備採用
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備の導入
☒ 環境への負荷が少ない材料の利用	ノンフロン発泡断熱材使用
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	住戸の壁補強下地に地域産木材を採用
☐ 節 水 型 設 備 の 設 置	
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長いダクト・配管材を採用
☒ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性のある仕上材を使用
☒ 緑 化 の 実 施	敷地内緑化、屋上緑化を計画
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)